

社会福祉法人福岡県母子寡婦福祉連合会

平成 29 年度 事業 報告 書

第1 総 括

福岡県母子寡婦福祉連合会（以下「連合会」という。）は、昭和25年7月「福岡県未亡人代表者協議会」として設立され、昭和46年4月5日に社会福祉法人として認可を受け、平成29年度に67周年を迎えました。この間、組織を挙げて県内のひとり親家庭及び寡婦の自立と福祉の向上に取り組んできました。

平成15年8月には、福岡県から委託を受け、ひとり親家庭及び寡婦を対象に就業相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業サービスを提供するために、「母子家庭等就業・自立支援センター」（26年度名称変更「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」）を設置し事業の推進を図っています。

また、平成25年度からは、同じく福岡県から委託を受け、ひとり親家庭の児童、生徒（小学生・中学生）を対象に大学生等のボランティアを派遣し学習支援を行うとともに、児童の良き理解者として進学相談等に応じる「福岡県ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」を実施しています。

県内17か所で学習支援塾を開講し、また、必要に応じ家庭教師形式でボランティアを派遣することが出来ました。この事業の必要性は高く、希望しながら支援を受けられない児童をなくすためにも、来年度も引き続きボランティアを確保し、学習支援の充実及び円滑な推進を図る必要があります。

近年、我が国の経済は回復の兆しが見られていると言われてはいますが、ひとり親世帯等を取り巻く状況は依然として厳しいままです。

国は、平成28年度、「子育て」と「家計」を担わなければならないひとり親家庭等に対する「ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト」を含む「すくすくサポート・プロジェクト」により、就業による自立に向けた支援を基本にしつつ、子育て・生活支援、学習支援などの総合的な支援を実施する取り組みをスタートさせました。

このような状況の中、当連合会として、ひとり親家庭や寡婦の生活の安定と福祉の一層の向上に向けて、関係機関や各市郡の母子寡婦福祉会と連携を深め、積極的に事業に取り組んで参りました。ただし、全国的な傾向ですが、母子寡婦福祉会の会員は減少し続けており、「母子寡婦福祉会に加入するメリットは、何か。」が問われています。喫緊の課題として実施事業の充実や会員増対策に取り組む必要があります。

法人運営の面においては、平成28年度に社会福祉法の改正があり、当連合会も、定款

の大幅変更や諸規程の改正、評議員選任委員会の設置、評議員の構成の見直し、改選など法の趣旨に沿った改革に取り組みました。

平成29年度に行った事業は以下の3事業、詳細については別紙〈資料〉に記載します。

(1) 連合会事業

- ① 市町村母子寡婦福祉会への支援
- ② 母子父子部活動の積極的な展開
- ③ 大会、研修事業の取り組み
- ④ 母子家庭等村田奨学基金事業
- ⑤ 収益事業の運営

(2) 母子父子福祉センター事業の推進

- ① ひとり親家庭の福祉相談事業
- ② 広報活動と情報発信
- ③ ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業
 - ・ 就業支援事業
 - ・ 就業支援講習会事業
 - ・ 自立支援プログラム策定事業
 - ・ 養育費相談事業
 - ・ 弁護士による法律相談
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

第2 連合会及び市町村母子福祉会の動向について

(1) 連合会の情報発信

平成28～29年度に連合会のホームページを誰にでも分かりやすく、役に立つようリニューアルし、最新の情報を発信しています。

近年、スマートフォンが広く普及し、ツイッター、フェイスブックなどSNSによる情報発信が一般化したことから、連合会としてもSNSを活用した情報発信の準備に取り組みました。ひとり親世帯の支援策などのタイムリーな情報発信のため、ひとり親サポートセンターのフェイスブックページを平成30年度から公開することにしていきます。

(2) その他の市郡母子寡婦福祉会の動向

県下で組織されている「市郡（町村）母子寡婦福祉会」は、全ての組織が順調に運営されている訳ではありません。その第一要因としては、若年の母子会員の加入が少ないことが考えられます。また、空白市町村や未加入市町村の問題もあります。

平成23年度末に行った各市町村の母子家庭担当課のアンケートを踏まえ市郡母子寡婦福祉会で児童扶養手当更新時にチラシ配布等の勧誘活動を行うなどにより一定の成果がみられました。

第3 大会事業について

(1) 平成29年度全国母子寡婦福祉研修大会 平成29年11月4日(土)～5日(日)

- ・開催地 ウェスティンナゴヤキャッスル(名古屋市)
- ・統一活動テーマ 支えあい、ともに目指そう明るい未来
- 討議テーマ(母子) 目指そう!自立、活かそう支援策
- (母子寡婦) 母子と寡婦 明日へつなぐ世代の輪
- (子ども) 育てよう「自立」、なくそう「孤立」
- ・参加者数 13名

(2) 第64回九州地区母子寡婦福祉研修大会 平成29年10月14日(土)～15日(日)

- ・開催地 エイトピアおおの大ホール
大分県豊後大野市三重町内田878番地
- ・統一活動テーマ 支えあい、ともに目指そう明るい未来
- 討議テーマ(母子) 目指そう!自立、活かそう支援策
- (母子寡婦) 母子と寡婦 明日へつなぐ世代の輪
- (子ども) 育てよう「自立」、なくそう「孤立」
- ・参加者数 133名

(3) 平成29年度福岡県母子寡婦福祉大会 平成29年11月12日(日)

○ 大会の概要

- ・開催場所 クローバープラザ大ホール
- ・統一活動テーマ 支えあい、ともに目指そう明るい未来
- 討議テーマ(母子) 目指そう!自立、活かそう支援策
- (母子寡婦) 母子と寡婦 明日へつなぐ世代の輪
- (子ども) 育てよう「自立」、なくそう「孤立」

・内容

1 表彰

理事長表彰状および理事長感謝状

2 行政説明

テーマ 『ひとり親家庭への支援について』

講師 福岡県福祉労働部児童家庭課

ひとり親家庭支援係長 宮原 陽子 様

3 講演

演題 『心がかぜをひくとき』“安心感と自立”

講師 西九州大学非常勤講師 臨床心理士 吉村春生 様

4 活動報告

『九州地区母子寡婦福祉研修大会の研修討議に参加して』

5 大会申し合わせおよび決議

- ・参加者数 会員（表彰者含む） 372名 一般32名 来賓23名
その他13名 合計 440名
- ・運営スタッフ 前日26名 当日34名
- ・大会冊子、チラシ、ポスターを作成

(4) 指導者のための研修事業

○ 市郡会長・評議員・母子部役員研修会 平成29年7月2日（日）

・開催場所 クローバープラザ 東棟5階 506研修室AB

・研修内容

<事務局報告> 「社会福祉法人改革について」

<講演> 「あなたが輝く ほめ達！の魔法の言葉」

◇講師 OfficeFine 人材育成コンサルタント 中村 早岐子 様

(一般社団法人日本ほめる達人協会特別認定講師)

第4 理事会・評議員会

(1) 理事会

4月17日（第1回・書面による評決）

第1号議案 役員の辞任に伴う新役員候補の推薦について

第2号議案 評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

6月7日（第2回）

第1号議案 平成28年度事業報告（案）について

第2号議案 平成28年度事業決算（案）について
平成28年度監事監査報告について

報告事項

- ① 役員、評議員の選任結果について
- ② 県指導監査の結果について
- ③ カサブランカの運営について
- ④ 県大会について

6月21日（第3回） 第1号議案 理事長の選任及び副理事長の指名について
報告事項

① 理事の選任結果について

2月23日（第4回・書面による評決）

第1号議案 評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

3月15日（第5回） 第1号議案 平成30年度事業計画（案）について

第2号議案 平成30年度事業予算（案）について

第3号議案 定款変更について

第4号議案 諸規程の改正について

報告事項

① 理事長職務執行報告について

② ひとり親家庭等就業・自立支援センターの見直し

（2）評議員会

4月28日（第1回・書面による評決）

第1号議案 役員の辞任に伴う新役員の推薦について

6月21日（第2回） 第1号議案 平成28年度事業報告（案）について

第2号議案 平成28年度事業決算（案）について

第3号議案 役員の選任について

第4号議案 役員報酬規程の制定について

報告事項

① 評議員、役員の選任結果について

② 経理規程の改正について

③ 県指導監査の結果について

④ カサブランカの運営について

⑤ 県大会について

3月15日（第3回） 第1号議案 平成30年度事業計画（案）について

第2号議案 平成30年度事業予算（案）について

第3号議案 定款変更について

第4号議案 諸規程の改正について

報告事項

① 理事長職務執行報告について

② ひとり親家庭等就業・自立支援センターの見直し

第5 専門部会、母子父子部幹事会及び市郡会長会等の活動について

○ 専門部会には、(1) 総務部 (2) 研修部 (3) 広報部 (4) 事業部
がある。平成29年度は、専門部会の合同会議として開催

5月17日 (第1回) 協議事項

① 平成29年度福岡県母子寡婦福祉大会について

② 第64回九州地区母子寡婦福祉研修大会について

③ 市郡会長・評議員・母子部役員等研修会について

④ カサブランカの営業について

報告事項

② 平成29年度全国母子寡婦福祉大会について

③ 広報紙の発行について

9月27日 (第2回) 協議報告事項

① 平成29年度福岡県母子寡婦福祉大会について

② カサブランカの運営について

③ ローソン奨学金について

④ 広報誌の発行について

2月14日 (第3回) 協議事項

① 平成30年度事業計画(案)について

② 講演・研修会等の実施について

③ 広報誌の発行について

④ ひとり親サポートセンターについて

報告事項

① ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

② 平成30年度行事予定表

○ 母子父子部幹事会

6月4日 (第1回) 協議事項

- ① 母子父子部幹事会の開催日程等
- ② 平成29年度事業計画
- ③ 県大会について
- ④ 九州地区母子寡婦福祉研修大会について

報告事項

- ① 平成29年度全国母子寡婦福祉研修大会
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

9月23日（第2回） 協議及び報告事項

- ① 平成29年度福岡県母子寡婦福祉大会について
- ② あすばるフォーラム2017について
- ③ 平成29年度生活・自立支援キャンプについて
- ④ 平成29年度ブロック交流会の実施報告

11月11日（第3回） 協議及び報告事項

- ① あすばるフォーラム2017について
- ② 平成29年度母子父子部総会について

1月28日（第4回） 協議報告事項

- ① 母子部総会について
 - ア 役割分担について
 - イ 活動発表について
 - ウ 給付型奨学金の選考結果について
 - エ 講演「おしゃべりは最高のアンチエイジング」
- ② 平成29年度母子寡婦福祉大会について

○ 市郡会長会

6月7日（第1回） 協議報告事項

- ① 理事会の審議事項
- ② 評議員の選任結果について
- ③ 役員を選任結果について
- ④ 第64回九州地区母子寡婦福祉研修大会
平成29年度全国母子寡婦福祉研修大会
- ⑤ 平成29年度福岡県母子寡婦福祉大会
- ⑥ カサブランカの運営について
- ⑦ 市郡会長名簿

⑧ 広報誌の発行

9月27日（第2回） 協議及び報告事項

- ① 平成29年度福岡県母子寡婦福祉大会
- ② 第64回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ③ 平成29年度全国大会
- ③ ローソン奨学金について
- ④ 平成29年度ブロック交流会の実施報告

1月11日（第3回） 協議及び報告事項

- ① 次期母子父子部幹事の選出について
- ② 母子家庭等村田奨学金給付について
- ③ 平成29年度福岡県大会の反省
- ④ 平成30年北方領土返還促進福岡県民集会
- ⑤ 平成29年度ブロック交流会の実施報告
- ⑥ 給付型奨学金奨学生の選考結果について

3月22日（第4回） 協議及び報告事項

- ① 理事会・評議員会の審議事項
- ② 平成30年度国及び県の予算案の概要について
- ③ ひとり親サポートセンターの見直し
- ④ 平成30年度ブロック交流会の実施について
- ⑤ 平成30年度各市郡「母子寡婦福祉会総会」の実施について
- ⑥ ローソン奨学金について

○ その他

平成29年度版 広報誌の発行

- ◇ 「どりーむ」 8,000部 平成30年2月 発行
- ◇ 「おひさま通信」 10,000部 平成29年5月 発行